

グローバルコーポレートベンチャリング室(CVC)

世界のベンチャーと共創し、共に新しい世界・価値を創る

オムロンベンチャーズ株式会社(以下、OVC)は、「世界のスタートアップと共創する未来」を目指し、世界中の起業家・投資家とのネットワークを武器に、新たな市場創出や事業革新への共創活動を展開してきました。その結果、OVCがこれまでに投資したスタートアップの数は、21年度に新たに投資した4社を加え、合計21社となりました。SF2030においては、サステナビリティ重要課題のひとつである「ソーシャルニーズ創造力の最大化」に向け、オムロンの4コア事業との共創が期待できるスタートアップと、オムロンがSF2030で捉える3つの社会的課題に取り組むスタートアップへの投資を拡大します。これらの投資を確実に実行するため、2022年4月、OVCを傘下に持つグローバルコーポレートベンチャリング室(以下、CVC室)を社長直轄組織として設立しました。CVC室は、より大きな社会的インパクトの創出を目指し、OVCをつうじてオムロンとスタートアップとの共創の機会を強化することで、戦略・財務リターンを高めていきます。



グローバルコーポレートベンチャリング室長
兼 オムロンベンチャーズ株式会社
代表取締役社長

井上 智子

スタートアップへの投資を通じて社会的課題の解決を目指す

CVC室は、2022年1月にOVC2号投資事業有限責任組合(以下、OVC2号ファンド)を設立しました。OVC2号ファンドは、オムロンが捉える3つの社会的課題を起点に価値創造を目指すスタートアップに出資することを目的としています。

OVC2号ファンドの初出資先は、世界初の使い捨てポータブルPCR検査機器を開発・販売するアメリカのヴィズビー・メディカル社です。コロナ禍により注目を集めたPCR検査は、わずかな検体から高精度な検査結果を得られるため、多くの感染症検査で採用されています。しかし、正確なPCR検査が可能な医療機関は少なく、高額な検査機器の確保が難しいことから多くの医療機関が臨床検査を外部へ委託しています。その結果、検査結果を得るまでに時間を要し、感染拡大に歯止めがかからない状況です。このような社会的課題に対しヴィズビー・メディカル社は、臨床検査と同等の95%以上の精度を持つポータブルPCR検査機器を開発しました。検査の低コスト化と時間短縮の実現は、従来の検査プロセスを刷新し社会的課題の解決に貢献しています。オムロンは、ヴィズビー・メディカル社のように業界革新を目指すスタートアップへの投資をつうじて、社会的課題の解決を加速していきます。

アクセラレーションを通じた戦略リターンの最大化

CVC室は、22年度より、新たな取り組みとしてスタートアップの事業成長の加速を支援する取り組み、「アクセラレーション」をスタートしました。オムロンによるアクセラレーションは、事業成長に必要な業界知識を持つ人財や専門家を世界中から集め、スタートアップの経営に直接参画することで、事業価値の向上を目指します。さらに、人財育成の観点からも、世界の起業家や専門家との共創の機会を通じて、グローバルに通用する新ビジネスを生み出すイノベーション人財の創出を図ります。

例えば、昨年度に出資した、認知症予防のソリューションを開発する日本のコグスマート社。コグスマート社が取り組む“認知症重症化予防”は、高齢化が進む日本において高い需要が期待され世界からも注目を集めています。CVC室は、コグスマート社に、オムロンの既存事業において医療分野の知見を持つ人財と専門性の高い社外の人財をアサインしました。これにより、同社の事業価値の向上を支援するとともに、スタートアップの経営層との共創によって、社内の人財に研鑽を積ませることで、戦略リターンの最大化を実現します。

OVCの投資ポートフォリオ

OVCは、SF2030で捉える3つの社会的課題「カーボンニュートラルの実現」、「デジタル化社会の実現」、「健康寿命の延伸」に取り組むスタートアップに対し、投資を実施しています。

カーボンニュートラルの実現	デジタル化社会の実現	健康寿命の延伸
エネルギー可視化  カーボン・オフセット 	ロボット制御  画像分析+AI  アグリ自動化   メタバース 	偏頭痛治療  認知症予防  医療データ  AST システム  遠隔医療   PCR 検査  デジタルコーチ 

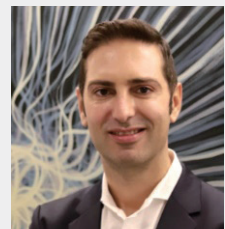
カーボンニュートラルへの貢献

各国が2050年の温室効果ガス排出ゼロの実現を目指すなか、エネルギー代替技術の社会実装には様々な課題があります。CO₂の削減を促進する方法の一つとして、クレジット取引を用いたカーボン・オフセットの仕組みがありますが、誰がどのように生成したかといったクレジット情報が不透明で信頼性の担保が課題となっています。2022年1月に出資したスペインのクライメイトトレード社は、ブロックチェーンを用いた取引の透明性とトレーサビリティの高いカーボンオフセットクレジットのマーケットプレイスを提供するスタートアップです。オムロンは、企業のカーボンニュートラル化を支援するクライメイトトレード社への出資をつうじて社会的課題の解決に貢献しています。

クライメイトトレード社は、「脱炭素化や気候変動への対策」をミッションに、市場ニーズを捉えスケーラブルなイノベーションを提案する為に努力をしています。オムロンベンチャーズは、私たちのミッションと、その実現を理解しサポートしてくれています。オムロンのサポートは、新商品の企画や、商品のグローバル展開の拡大に向け我々の目標を達成する上でも重要なものとなっています。



CEO フランシスコ・ベネディト 氏



CVC活動の社内文化の形成

2021年3月に投資した高度なAIプラットフォームを開発する、アメリカのディマーグエーアイ社とオムロンの制御機器事業は、技術開発における共創に向け、社内プロジェクトを実施しています。CVC室は、オムロンのコア事業で新たな技術開発に取り組む技術者と、スタートアップの経営者を交えた技術交流会を実施することで、共創によるシナジー効果をオムロングループ全体に波及させるように取り組んでいます。私たちは、新たな事業共創を進めるための社内風土を形成するべく、今後もスタートアップとの交流会を実施していきます。

ディマーグエーアイ社は、アメリカ・日本・インドにおける強いプレゼンスを武器に、顧客ニーズに合わせたAIコンポーネントやハードウェア、ロボット工学等のソリューションを展開しています。私たちは、AI技術が業界や業種を超えると信じ、多くの分野でAIソリューションを開発してきました。これからも、オムロンにインテリジェントな製品とソリューションを提供し、共にプロジェクトを推進していけることを楽しみにしています。



スタートアップとの技術交流会の様子

創業者CEO サティッシュ・パドゥマナバン 氏

